

<b>令和5年度 指定管理者施設管理評価シート</b>			<b>部課名</b>	教育委員会事務局児童保育課
<b>施設名称</b>	27	東京都台東区立玉姫児童館	<b>指定管理者</b>	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		<b>指定期間</b>	R2.4.1    ~    R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 児童に健全な遊びを与えることにより、その健康を増進し、豊かな情操の育成に寄与する。
(2)	[所在地] 台東区清川2-22-13 [規模] 延床面積353.85㎡ RC造、地上7階のうち1階 事務室、遊戯室、図書室、図工室、集会室
(3)	[委託事業] ①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資すること ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別的指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業 [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 主に、区内在住の幼児から高校終了までの者 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時 休館日：日曜、祝日（5月5日は開放）、年末年始
(6)	[人員体制] 8名 （内 訳）常勤職員6名 準職員1名 アルバイト1名  （前年増減）増減なし

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料（指定管理料）	38,926,000	39,050,956	40,544,000	40,187,225
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（ ）	0	0	0	0
	計	38,926,000	39,050,956	40,544,000	40,187,225
支出	人件費	34,078,000	34,121,643	35,218,000	34,120,611
	光熱水費	1,967,000	1,882,118	1,994,000	2,253,654
	維持管理費（委託料・賃借料）	559,000	546,778	946,000	1,437,644
	修繕費	100,000	322,052	250,000	71,860
	事業費	717,000	1,244,862	812,000	1,224,373
	その他支出（通信運搬費等 ）	1,505,000	933,503	1,324,000	1,079,083
	計	38,926,000	39,050,956	40,544,000	40,187,225
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
開館日数	日	294	293	293	294
事業実施回数	回	500	637	320	778

4. 成果指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用者数	人	14,000	4,354	11,523	11,243
利用登録者数	人	900	379	709	853

## 5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

日常活動の展開や行事を実施するにあたり、利用者アンケートや意見箱を活用し利用者ニーズに沿った活動を行った。また、安心して児童館を利用できるよう新型コロナ感染防止対策や館内の衛生・環境整備に取り組んだ。中高生が集中して宿題に取り組める環境を整備することで、中高生の居場所確保を行った。

## 6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)  
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	個人情報保護や労働環境等の体制は整っている。危機管理に関しては、マニュアルの策定だけでなく、様々な状況や時間帯を想定して訓練を実施している。新型コロナ感染防止に対する取り組みについても区と連携して取り組んでいる。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	新型コロナ感染防止のため、感染状況に応じて適切に利用制限を行い運営した。新型コロナ感染防止対策を講じつつ、児童の居場所確保を行った。中止していた地域交流に関する取り組みを再開し、物品の貸出等を行い継続して地域との関係づくりに努めた。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の点検を定期的に行い、危険箇所を発見した場合は速やかに修繕を行うことで安全に利用できる環境を整えている。また、通常の清掃に加え、新型コロナ感染防止対策として定期的な換気や消毒を行い施設の運営を行った。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	館への意見や要望を受け付ける体制を整備し、利用者ニーズの把握に努めている。ニーズのある、中高生の居場所確保として集会室のレイアウト変更を行った。館庭を活用しての活動を行い、施設の特色を活かした運営を行った。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	全館共通での物品購入や業務委託契約、地域の方々からの資材提供により、効率的な予算執行に努めている。一方で、予算科目間の流用にて対応したものがあつたため、予算積算の精度向上を図っていく。
(6) 優れた取り組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

## 7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

<b>良好</b>  ( 98 / 110点)	<b>【所見】</b> 館庭を活用した活動を実施する等、施設の特色を活かした児童の居場所確保や乳幼児親子に対する子育て支援の取り組みを行っている。また、地域との関係づくりに努めており、全体として良好な運営が行われている。	<b>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</b> 予算内の執行が行われているが、予算科目間での流用がみられた。予算積算の精度向上に努める必要がある。